

地域密着型金融推進の取組状況

(平成22年度下半期)

平成23年5月
山梨中央銀行

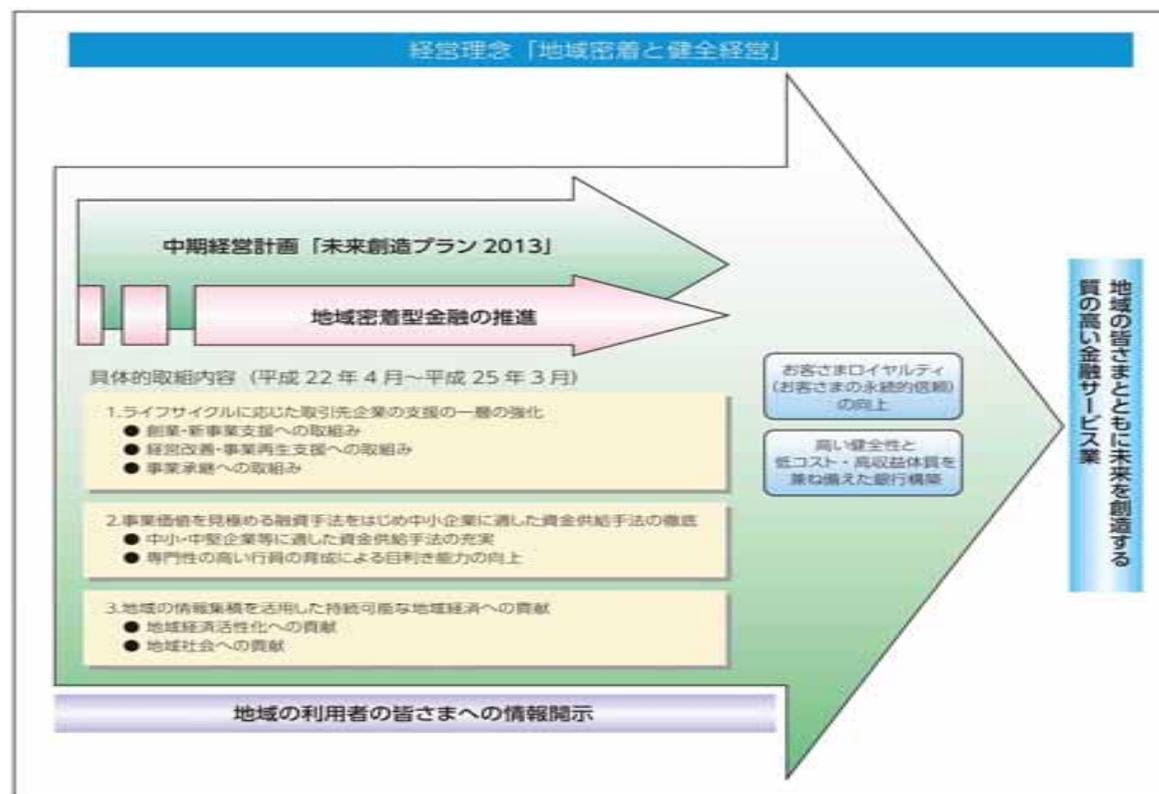
目 次

1. 地域密着型金融推進への取組みについて	1
2. 具体的な取組状況について	
(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化	2
取組事例	4
(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	6
取組事例	7
(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	8
取組事例	9

1. 地域密着型金融推進への取組みについて

地域密着型金融の推進は、当行にとって恒久的な課題であるとの認識から、現在取り組んでおります中期経営計画「未来創造プラン 2013」(平成22年4月～平成25年3月)の諸施策を確実に展開していくことにより、地域密着型金融を推進しております。

これらの取組みについて地域のみなさまにご理解いただくため、平成22年度下半期の活動状況及び成果についてとりまとめました。



2 . 具体的な取組状況について

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

重点事項	中期経営計画3年間の取組目標	平成22年度下半期の取組状況
創業・新事業支援への取組み	<p>お客さまとの接点強化による創業・新事業に関するお客さまニーズの把握とコンサルティング機能の強化 創業関連融資の活用促進 外部支援機関との連携による創業・新事業に関する相談会、セミナー等の開催</p>	<p>やまなし産業支援機構主催の「起業家養成セミナー」への参画や税理士団体との交流会、勉強会開催などを通じて、創業・新事業に関するお客さまニーズの把握とコンサルティング機能の強化に努めました。 創業支援に関する取組みの強化を図るため、山梨県信用保証協会、山梨県商工会連合会等と連携し、山梨中銀創業支援ローン「ファインスタート」の活用を促進しました。 創業・新事業支援融資実績：(1) 19件/68百万円</p>
経営改善・事業再生支援への取組み	<p>山梨中銀経営支援コーディネートサービスの活用促進や各種相談会の開催によるビジネスマッチング機能の強化</p> <p>本部専担部署の推進サポートによる業種別取引推進の強化</p>	<p>「地方銀行フードセレクション2010」、「中国セミナー」、「海外販路拡大セミナー」の開催、「スーパーマーケットトレードショー2011」への合同出展等によるお取引先の販路開拓支援など、行内外のネットワークを活用した質の高いビジネスマッチングを展開しました。 山梨大学発の技術シーズの情報発信や山梨大学客員社会連携コーディネータによる技術シーズと企業ニーズのマッチングを行なうなど、製造業を中心としたお客さまに対するビジネスマッチングを積極的に展開しました。 行内ネットワーク・商談会活用によるビジネスマッチング件数：110件 関東経済産業局委託事業「中小企業応援センター事業」の実施機関として、山梨中銀経営支援コーディネートサービスの活用促進による最適なソリューション機能を提供しました。 山梨中銀経営支援コーディネートサービス提供件数：48件</p> <p>医療・介護、農業、環境、観光、ものづくりなどの成長が見込まれる分野のお客さまに対して、山梨中銀「成長基盤強化ファンド」の活用を促進しました。 成長分野向け融資取扱実績 129件/6,611百万円 「医療・介護セミナー」を開催したほか、医療・介護分野本部専担者による県内地区・西東京地区の医療機関などへの取組強化を図りました。 食品関連事業者の販路拡大を支援するため「地方銀行フードセレクション2010」を開催するとともに、「スーパーマーケットトレードショー2011」へ合同出展しました。 農業分野への参入を希望するお取引先に対して「農業参入支援サービス」等の活用による参入支援を実施しました。</p>

重点事項	中期経営計画3年間の取組目標	平成22年度下半期の取組状況
	<p>相談態勢の充実およびコンサルティング機能の積極的発揮による金融円滑化への取組強化</p> <p>経営改善計画の策定やモニタリングを通じた経営改善・事業再生支援の実施 本部専担部署との取引先帯同訪問等を通じた営業店行員の支援能力レベルアップによる支援態勢の強化</p>	<p>本部専担者による営業店への臨店指導を通じた経営改善計画策定支援とモニタリング等の金融円滑化への取組みを強化するとともに、「金融円滑化ご相談窓口」の継続設置による相談態勢の充実を図りました。</p> <p>「木曜なんでも相談会」、「東北地方太平洋沖地震金融円滑化相談窓口」の設置や住宅ローン利用のお客さまを対象とした「休日返済相談会」を開催したほか、本部による個人ローンに関する営業店支援を実施するなど金融円滑化への取組みを強化しました。</p> <p>経営改善支援取組み先への定期的なモニタリングの実施などPDCAサイクルに基づいた管理態勢により経営改善支援態勢の強化を図りました。</p> <p>期初の正常先を除く債務者数(2)2,696先のうち経営改善支援へ取り組んだ先は111先あり、このうち67先について再生計画を策定しました。なお、経営改善支援取組み先のうち8先の債務者区分がランクアップしました。したがって、経営改善支援取組み率(経営改善支援取組み先÷期初債務者数)は4.1%、再生計画策定率(再生計画を策定した先数÷経営改善支援取組み先)は60.4%、ランクアップ率(期末に債務者区分がランクアップした先数÷経営改善支援取組み先)は7.2%となりました。</p>
<p>事業承継への取組み</p>	<p>外部関係機関との連携による事業承継に関するお客さまのニーズ喚起と相談態勢の強化 山梨中銀経営コンサルティング(株)と連携した事業承継に関するサービスの提供とコンサルティング機能の強化</p>	<p>山梨中銀経営コンサルティング(株)と連携し、事業承継に関するコンサルティングニーズの発掘に努めました。</p> <p>税理士団体等との業務提携により事業承継に関する取組みを強化しました。</p> <p>山梨中銀経営コンサルティング(株)および外部専門機関との連携により事業承継に関するコンサルティングを提供する「事業承継支援サービス」の活用を促進しました。</p> <p>事業承継支援サービス取扱実績：17件</p>

- (1) 創業・新事業支援に関する、当行独自の融資商品、山梨県・東京都等の制度融資の実績
- (2) 期初債務者数は、平成22年度期初の要注意先、破綻懸念先、実質破綻先、破綻先の合計

取組事例

山梨中銀「成長基盤強化ファンド」の取扱い

当行では、医療・介護、農業、環境、観光、製造業などの成長が見込まれる分野のお客さまへの支援の充実を図るため、山梨中銀「成長基盤強化ファンド」をお取り扱いしております。

当行は、既にお取り扱いしております制度融資や私募債等に加えて、本ファンドによる資金面での支援を通じて、医療・介護、農業、環境、観光、ものづくりなどの成長分野に取組む事業者の皆さまへの支援を一層強化し、地域経済の発展に貢献してまいります。

「地方銀行フードセレクション 2010」の開催

食品関連事業者のみなさまに、全国の仕入企業のみなさまとの商談機会をご提供することで販路開拓・拡大を支援し、地域経済の活性化を図るため、11月9日、東京ビックサイトにて、当行を含む地方銀行32行による「地方銀行フードセレクション2010」を開催いたしました。

来場者数は8,300名を超え、山梨発の魅力あふれる事業者のみなさまの販路拡大、ネットワーク拡大支援につながっております。

Yamanashi Chuo Bank

山梨中銀 成長基盤強化ファンド

山梨中央銀行は、さまざまな成長分野のビジネスに関する取り組みを応援いたします。ぜひお気軽にご相談ください。

【 資金ニーズ例 】

医療・福祉施設建設資金	高齢者賃貸住宅建設資金	省エネ設備導入資金	観光施設建設資金	事業再編資金・M&A資金
アジア諸国での事業展開資金	コンテンツ・クリエイティブ事業の開発資金	保育・育児事業資金	新事業進出資金	中古・リフォーム市場の整備資金
耐震設備等の防災対策資金	太陽光パネル設置工事資金	産学連携による新技術・新製品開発資金	etc...	いろいろなニーズにご利用いただけます。

地域の成長に貢献することを目的として、日本銀行の「成長基盤強化を支援するための資金供給（新貸出制度）」の取扱いに附した新たな融資商品です。本制度を通じて、地域を元気にし、成長力を高める活動に、さらに積極的に関与してまいります。

山梨中銀「成長基盤強化ファンド」の概要

対象期間	2010年度（本年度および成長分野向けのもの他の貸出全体の合計となります）		
取扱期間	平成22年8月29日（水）～平成24年3月30日（金）		
融資対象者	法人または個人事業主の皆さま		
資金使途	成長基盤強化分野への取組に係る運転資金・設備資金 ※新規に融資いたします		
ご融資金額	1,000万円以上		
ご融資期間	運転資金：1年超の年以内	設備資金：1年超10年以内（法定耐用年数以内となります）	
ご融資利率	当行所定の手引（固定金利または変動金利）		
担保・保証人	個別の審査となります		
保 険	信託保証金をご融資の場合は、別途保証料が必要となります。		

※審査の結果、ご希望にそえない場合は、あらかじめご了承ください。
※取扱期間終了前でも実行総額が200億円を超えた場合は取扱いを中止する場合がございます。

〒400-0000 山梨中央銀行 担当 TEL



「地方銀行フードセレクション2010」の開催模様(22.11.9)

取組事例

「中国ビジネスセミナー」、「海外販路開拓入門セミナー」の開催

中国での取引開拓・拡大に関心のあるお客さまを対象として、対中ビジネスの取引開拓・拡大の足掛かりとしていただくため、11月2日、「中国ビジネスセミナー」を開催いたしました。

また、お取引先の海外展開、とりわけ、海外市場の販路開拓に的を絞る、言語の違いや複雑な貿易実務等への不安から海外展開を躊躇されているお取引先や海外市場の販路開拓・拡大に関心のあるお客さまを対象として、2月23日、24日、「海外販路開拓入門セミナー」を開催いたしました。

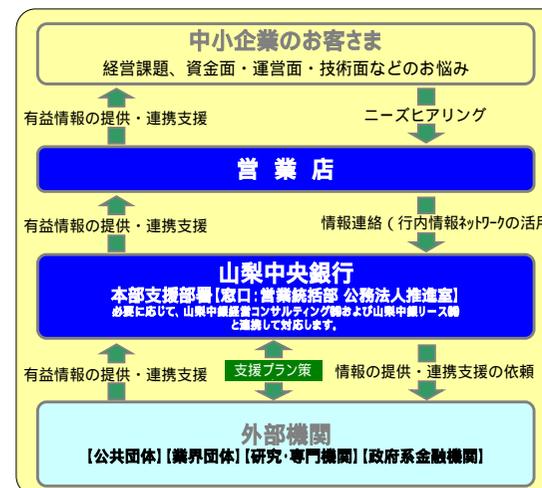
当行では、海外市場への進出や貿易取引等について、中小企業等のお客さまが抱える悩みや課題の解決のため、さまざまなサポートを提供してまいります。

山梨中銀経営支援コーディネータサービスの取扱い

本サービスでは、当行グループと外部機関とのネットワークを活用し、お客さまが抱える経営課題等に応じて、その解決に適した機関の紹介、支援メニューの組み合わせ、および利用提案、各外部機関等と一体となった解決までのきめ細かなサポートを提供しております。



「海外販路開拓入門セミナー」の開催模様(23.2.23～24)



【山梨中銀経営支援コーディネータサービス】

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

重点事項	中期経営計画3年間の取組目標	平成22年度下半期の取組状況
中小・中堅企業等に適した資金供給手法の充実	動産・債権譲渡担保融資等、保証、不動産担保に依存しない融資の拡充	スコアリングモデルを活用した融資商品、流動資産担保融資の活用促進等の保証、不動産担保に依存しない融資の拡充に努めました。 スコアリングモデルを活用した融資商品の取扱実績 6件 / 25百万円 流動資産担保融資取扱実績 3件 / 295百万円
	私募債の受託等、資金調達手段多様化への取組強化	医療・介護、農業、環境、観光、ものづくりなどの成長が見込まれる分野のお客さまに対して、山梨中銀「成長基盤強化ファンド」の取扱いを開始し、活用を促進しました。 成長分野向け融資取扱実績 129件 / 6,611百万円 私募債等多様な資金供給手法の推進強化に努めました。 私募債取扱実績 6件 / 800百万円
	信用保証協会、政府系金融機関等との連携による資金供給手法の拡充および活用	甲府法人会、山梨県信用保証協会との連携による提携ローンの活用を促進しました。 景気対応緊急保証制度を中心とした信用保証協会保証付融資の活用を促進しました。 税理士団体等との連携による融資推進を強化しました。
専門性の高い行員の育成による目利き能力の向上	「融資エキスパート養成研修」などの行内研修や外部機関への研修派遣による専門性ある人材の育成	地方銀行協会の専門性の高い派遣研修として、「企業再生実務講座」、「法人取引・業種別企業経営研究講座」等へ派遣しました。 「融資エキスパート養成研修」などの専門性の高い行員育成のための研修を実施したほか、行員が自ら学ぶ風土を醸成することを目的とした「融資自己啓発塾」の活動を継続実施しました。 融資事務精度の向上等を目的として「ローンセンタートレーニー制度」を新設するなど、融資スキルの高い人材の育成に努めました。
	お取引先企業との定期的、継続的なコミュニケーションを通じた目利き能力の向上	経営改善支援取組み先への定期的なモニタリングの実施などP D C Aサイクルに基づいた管理態勢のもと、お取引先企業との定期的、継続的なコミュニケーションを通じた目利き能力の向上に努めました。

取組事例

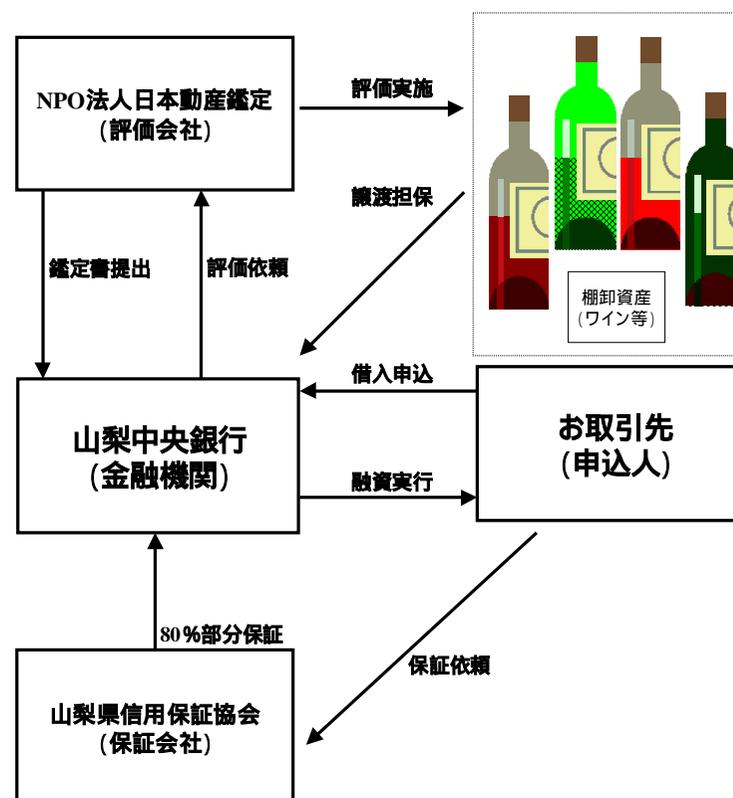
山梨県産ワインを担保とした融資の取扱い

ABL（動産担保融資）の一形態として、山梨県を代表する地域資源であるワインの製造元であるお取引先に対して、ワインを担保とした融資（融資枠を設定）を実施いたしました。

ABLは、「不動産担保や保証に過度に依存しない融資」として注目されており、ワイン等の棚卸資産を担保とし、一定の融資枠を設定することで、お取引先企業にとっては資金調達手段の拡充が図られるとともに、迅速かつ安定的に資金調達が行えるなどのメリットがあります。

当行では、今後もABLなどお取引先企業の皆さまのニーズに合った資金供給手法の充実や活用を図り、地域経済の発展と活性化に貢献してまいります。

ABLの基本的な仕組み
(流動資産担保融資保証制度)



(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

重点事項	中期経営計画3年間の取組目標	平成22年度下半期の取組状況
地域経済活性化への貢献	新たな地域連携体制の構築などによる地域連携の一層の充実・拡大 産学官金連携による地域産業の育成支援	関東経済産業局委託事業「中小企業応援センター事業」の実施機関として、山梨中銀経営支援コーディネートサービスの活用促進による最適なソリューション機能を提供しました。 山梨中銀経営支援コーディネートサービス提供件数：48件 「山梨大学発“ビジネスチャンス”直行便！」により、山梨大学の保有する技術シーズを情報発信するとともに、山梨大学客員社会連携コーディネータである当行行員による技術シーズと企業ニーズのマッチング活動を積極的に展開しました。 大学の研究内容を中小企業等のお取引先に紹介し、企業の課題解決や新たなビジネスの創出を図るため、山梨学院大学「経営ナビゲーション」を創刊しました。
	地域活性化プロジェクト等地域づくりへの参画	山梨県が実施する「中央道沿線広域産業連携推進事業」へ参画し、地域のものづくり企業の育成強化を図りました。 甲府市中心市街地活性化基本計画の実現に取り組む「合同会社まちづくり甲府」事業へ参画し、空き店舗対策および中心市街地全体の回遊性の創出に積極的に取り組みました。
	地域活性化につながるビジネスマッチング機能の強化	食品関連事業者の販路拡大を支援するため「地方銀行フードセレクション2010」を開催するとともに「スーパーマーケットトレードショー2011」へ合同出展しました。 行政施策に連動した地域経済活性化支援の連携に向けて、山梨県内各市町村との情報交換を実施しました。 山梨県が実施するPFI事業の金融団の主幹事として、プロジェクトファイナンスを組成するなど自治体ニーズと民間ニーズのマッチングを積極的に行いました。
地域社会への貢献	金融経済教育への積極的な取組み	山梨学院大学において金融講座を開催しました。(2回) 「地域活性化に向けた金融機関の取組み」に関する講義を山梨県立大学にて実施しました。 当行金融資料館において「甲州財閥検定～意外と知らない山梨の偉人～」、「武田信玄と甲州金～江戸時代の幣制のルーツは甲斐武田氏の甲州金だった！～」の文化イベントを開催しました。

取組事例

「山梨大学発“ビジネスチャンス”直行便！」の発行

当行は、大学等の研究機関が保有する技術シーズと企業ニーズを結び付け、新技術の開発や新規事業の創出を支援する産学官連携活動に取り組んでおります。その一環として、国立大学法人山梨大学に在籍する教授の研究内容を紹介した「山梨大学発“ビジネスチャンス”直行便！」を発行しております。

平成22年10月～23年3月には、5件のレポートを発行しました。

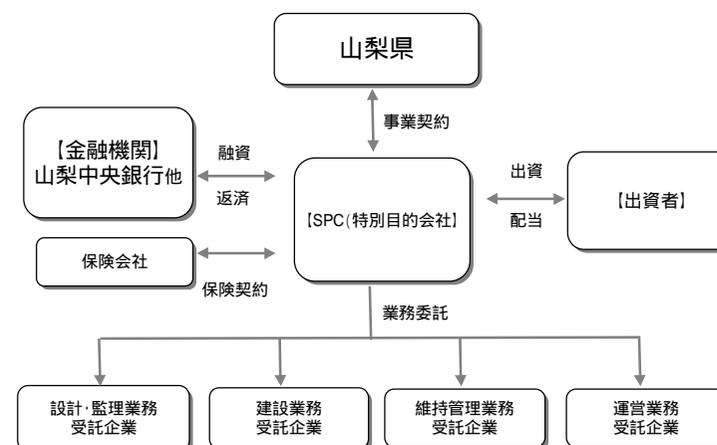
本レポートを通じて、お取引先企業等から研究内容に関する問い合わせが寄せられたり、技術相談のため大学教授と面談したいとのご依頼をいただくなど、産学官連携のきっかけづくりとなっております。



PFI向けプロジェクトファイナンス組成

当行は、山梨県が実施するPFI事業の金融団の主幹事として、プロジェクトファイナンスを組成しました。PFI事業は、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力および技術的能力の活用により行う手法で、これにより自治体は、事業コストの削減とより質の高いサービスの提供を目指すことが可能となります。

当行では、自治体ニーズと民間ニーズのマッチングや様々な金融スキームのご提供を通じて、地域経済の発展・活性化に積極的に取り組んでまいります。



【PFIスキーム】

取組事例

大学における金融講座の開催

当行では、地域社会への貢献活動の一環として、社会・経済の動向に関する見聞を広めるとともに、今後の資産形成・起業の際に必要な知識を高めていただくことを目的に、金融に関するテーマを中心とする講座を地元の大学において開設しております。今後もこの取組みを拡大し、地域金融機関としての役割を積極的に果たしてまいります。



【金融講座】

山梨中銀金融資料館における文化イベントの開催

山梨中銀金融資料館では、当行をはじめとする県内金融史に関する文献や古代から現代に至る貨幣など貴重な資料を豊富に展示しております。

当行では、金融資料館へご来館いただいたお客さまを対象として「甲州財閥検定～意外と知らない山梨の偉人～」、「武田信玄と甲州金～江戸時代の幣制のルーツは甲斐武田氏の甲州金だった！～」の文化イベントを開催するとともに、金融資料館の貴重な文献や資料をご覧いただくことを通じて、ご来館の皆さまに山梨県の歴史やお金についての理解を深めていただきました。



【文化イベント】